

「サステナビリティ・リンク・ローン」の取り扱いを開始 ～ 「おおさかゼロカーボンSLLフレームワーク」を活用 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は、大阪府が構築した「おおさかゼロカーボンSLLフレームワーク」（別紙参照）に参画し、同フレームワークを活用したサステナビリティ・リンク・ローンの取り扱いを開始します。

本商品は、同フレームワークを活用し、中小事業者が設定した温室効果ガス排出量削減目標の達成状況に応じて金利が変動する融資商品です。

当金庫は、本商品を通じて大阪府と連携し、中小事業者の脱炭素経営への取り組みを支援するとともに、地域の環境や社会課題の解決と持続可能な社会の実現、ならびに地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 取り扱い開始日

令和8年7月15日（水）

2. 「サステナビリティ・リンク・ローン」商品概要

対象事業者	大阪府内において、事業活動を営んでいる事業所（工場、業務ビル、店舗等）を有する「大阪府気候変動対策の推進に関する条例」（以下「府条例」という）で定める特定事業者以外の事業者	
利用要件	・大阪府の「脱炭素経営宣言登録制度」における宣言事業者であること ・府条例に基づく対策計画書の届け出を行うこと。また、その届け出において「基準年度比削減率が目安以上」かつ「重点対策実施率90%以上」の計画となっていること	
資金使途	運転資金・設備資金	
融資金額	1,000万円以上5億円以内	
融資期間	運転資金：3年以上10年以内 設備資金：3年以上20年以内	
融資利率	当金庫所定変動金利 SPTの達成状況に応じて金利が変動する	
融資形式	証書貸付	
手数料	融資取扱手数料 55,000円（税込）	
KPI	大阪府内に設置する事業所における事業活動から排出される温室効果ガス排出量の削減	
SPT	府条例に基づく実績報告書において、以下の条件を達成すること	
	対象年度	条件
	2030年度まで	以下のいずれかの条件を達成すること。 I. 基準年度比削減率が削減目安以上かつ前年度比削減率5%以上（年率） II. 基準年度比削減率が削減目安以上かつ前年度比削減率1.5%以上5%未満（年率）かつ、重点対策実施率90%以上
	2031年度以降	温室効果ガス排出量の削減率が2030年度比で年平均5%以上を達成すること ※温室効果ガス排出量の算定は、排出量ベースとする

注）当金庫所定の審査があり、審査の結果、ご希望に添えない場合もございますのであらかじめご了承ください。

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みうち、右記の目標に寄与するものです。



(別紙)

おおさかゼロカーボンS L Lフレームワークとは
大阪府が中小事業者の脱炭素経営を促進するために構築した、大阪府気候変動対策
の推進に関する条例に基づく届け出・評価制度と連動したサステナビリティ・リン
ク・ローンの枠組み

【スキーム図】

